

平成 20 年 全国学力・学習状況調査〔生徒質問紙・教科相関〕より ～授業改善プランの作成過程から～

【様式:3】より

相関の強い項目のリストアップ

◎ (高得点と低得点との差異を－で表示 します。)

朝食抜き の生徒は得点率で 国語・数学 とともに **－17%** **食べている** 全国 81.1 本校 73.4

起床時刻 では、定刻では無い生徒では国語で **－34%**、数学で **－25%** %

規範意識 では国語 A：知識 **－20%** B：活用 **－54%** **規則を守る** 全国 41.8 本校 63.8
数学 A：知識 **－39%** B：活用 **－19%** %

友人との約束を守れない では
国語 A：知識 **－55%** B：活用 **－37%** **約束を守る** 全国 57.3 本校 58.5
数学 A：知識 **－50%** B：活用 **－28%** %

読書量 では国語で **－20%**、数学で **－14%**

ニュースに関心がない では国語で **－15%**、数学で **－18%** であった。

* 相関の高い項目が、家庭学習ではなく『学校の規則・友達との約束を守っている』ことであることは、予想外に高かった印象を受ける。まっ **耳たこ** ですが、**早寝早起き朝ごはん** の徹底を！

改善に取り組む項目の絞り込み

- ・望ましい基本的な生活習慣の確立を急ぐ。 家庭学習時間では強い相関が認められないが、強化する必要がある。 土日の家庭学習・1時間以上を比較すると、全国 62.3% 本校 20.8% であった。
『規範意識』の欠如が得点率と強い相関が認められることより、学習以前の取組みも急を要する。

具体的な改善の内容

- ・朝食抜きの生徒には得点率との相関関係の事実を伝えて、特にご家庭への協力を依頼する。
起床時刻も同様な手立てで周知させる。 規範意識は、上記のような取組みを強化する。友人との約束を守れないなどは、道徳の時間や場面に応じた指導を行う。
ニュースに関心がない点は、NIE などの取組みや、投稿などを行い多くの生徒が投書欄などに関心が持てるような取組みにしたい。

教科では、国語・数学に限られていますが、学校生活全般で取組める内容も多く含まれています。 全職員の取組みで、改善を図っていきましょう！